

## 重症外傷症例における病院前処置の転帰影響に関する人工知能研究

### 1. 研究の対象

2004年1月から2018年12月までに当院および全国の外傷診療施設で入院治療を受けた方。

### 2. 研究目的・方法・期間

2004年1月から2018年12月の間に日本外傷診療研究機構が運営する入院患者レジストリー（外傷データバンク）に登録された患者さんの情報をもとに、特に病院前の処置が死亡率の改善にどの程度影響しているかを、人工知能を用いて検討する研究です。

学校長承認後から令和5年（西暦2023年）3月31日まで

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、受傷機転詳細、外傷原因、外傷分類、搬送経路、搬送方法、救急救命士有無、現場滞在時間、病院前の収縮期血圧、脈拍数、JCS、飲酒有無、病院前処置、退院時転帰等

### 4. 研究に用いる試料・情報の管理についての責任者

防衛医科大学校 防衛医学講座 清住哲郎

### 5. 外部への試料・情報の提供

日本外傷診療研究機構からのデータ提供ならびに他の研究者へのデータ提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。データは匿名化されており、対応表は存在しません。

### 6. 研究組織

防衛医科大学校 防衛医学講座 清住哲郎

防衛大学校 情報工学科 佐藤 浩

### 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒番号 359-8513 埼玉県所沢市並木 3-2

電話 : 04-2995-1511 (内線 : 5351)

FAX : 04-2996-5221

研究責任者、研究代表者 : 防衛医科大学校 防衛医学講座 清住哲郎